

サクスの運指に対応した音階

サクスにはたくさんのキィがあって構造も複雑そうに見えるので、初心者は運指を覚えるのにしばしば気後れしてしまう。しかし、サクスの基本的な運指は、小学校の時に習ったりするリコーダー（縦笛）と一緒に。基本は、キィを押して穴を全部閉じた状態で、下から順番に穴を開けていけば、音程が上がっていくようにできているのだ。まずは、基本的な運指からしっかりと身につけていこう。なお下記運指表は、Key=E♭の楽譜をアルト・サクスorバリトン・サクスで吹く、Key=B♭の楽譜をテナー・サクスorソプラノ・サクスで吹くなど、それぞれのサクスに合ったKeyで表記された楽譜を吹く場合に対応している。

※●は穴を閉じた状態、○は開いた状態を表している。